

県産天然乾燥材を使った、木の家づくり「ときがわの森へようこそ」

スローな家づくりはいかが！！

限定7世帯募集(埼玉県民の方)



応募期間 :平成18年7月31日(月)~8月31日(木)

募集説明会:平成18年7月29日(土) 木の家セミナー同時開催

主催:埼玉の木を考える委員会・「県産材でつくる木の家」募集事業実行委員会

特定非営利活動法人木の家づくり座談会、特定非営利活動法人木の家だいき会、埼玉住まいの会設計協同組合の3団体による共同募集事業です



奥武蔵の山で伐採

●伐り旬の木とは？

私たちが提案する「伐り旬の木」は、秋から冬場の「伐り旬」に伐採し、数ヶ月山で葉枯らし乾燥した上、必要な長さに玉切りし、製材後に水分が抜けやすいように棧積みして時間をかけ天然乾燥させた後に、修正挽きした無垢の木材です。

●時間をかけて乾燥させると

短時間に乾燥させるには、高温で乾燥させる方法があります。しかし、木にとっても大きなストレスがかかります。葉枯らしをし、棧積みして天然乾燥した木材であれば、低温でおだやかに乾燥することでも十分に対応できるため、色つやも良く、ねばりがある木材が得られます。



●伐り旬の木の家とは？

- 地域材を使った木の家です
- 木と漆喰による呼吸する家です
- 事前に木を手当てする昔ながらの家づくりです



葉枯らし中の樹齢80年の杉

●伐り旬の木で、こんなことが可能になります

丸太から考えられすから、大黒柱、通し梁などを長尺もの、大断面のもの、太鼓梁、みがき丸太、カウンター材など特殊な製材が可能です。伐り旬の木は、誰がどの山で育て、いつ伐採してどのように製材されたか素性の知れた木ですので、安心です。

木組みと漆喰の家



募集説明会:平成18年7月29日(土) 午前10時集合 **ときがわ町建具会館** 埼玉県比企郡ときがわ町西平709-3

問い合わせ:埼玉の木を考える委員会事務局 担当 小田切 博志

(0493-67-049)

TEL0493-24-0107 FAX0493-24-9725 <http://saitamanoki.hp.infoseek.co.jp/>